

地域商業活性化支援事業補助金の活用例

- 1 空き店舗の活用
- 2 魅力発信
- 3 組織強化
- 4 個店強化
- 5 新しい生活様式に対応した取り組み

お問い合わせ

神戸市 経済観光局 商業流通課

TEL : 078-984-0346

Fax : 078-984-0345

Mail : shogyo@office.city.kobe.lg.jp

Introduction

商店街・市場応援隊派遣事業の応援隊員にご協力いただき、地域商業活性化支援事業の活用例集を作成しましたので、商店街・小売市場で活性化等を検討する際の参考にしてください。

また、令和3年4月から、応援隊員に新たなメンバーが加わります。応援隊員は、専門的なスキルで、商店街・小売市場が抱えている様々な課題に寄り添い、課題解決の支援をします。

事業や補助金申請等については商業流通課に、応援隊員の派遣についてはよろず相談員に相談してください。

神戸市商店街連合会 「よろず相談員」
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目8-4
産業振興センター5階
電話：078-360-3233 FAX：078-360-3231
E-mail：sasagawa@kobe-ssr.jp

神戸市小売市場連合会 「よろず相談員」
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1丁目8-4
産業振興センター5階
電話&FAX：078-341-8500
E-mail：y-01ichiba@ichiba-kobe.gr.jp

1 空き店舗の活用

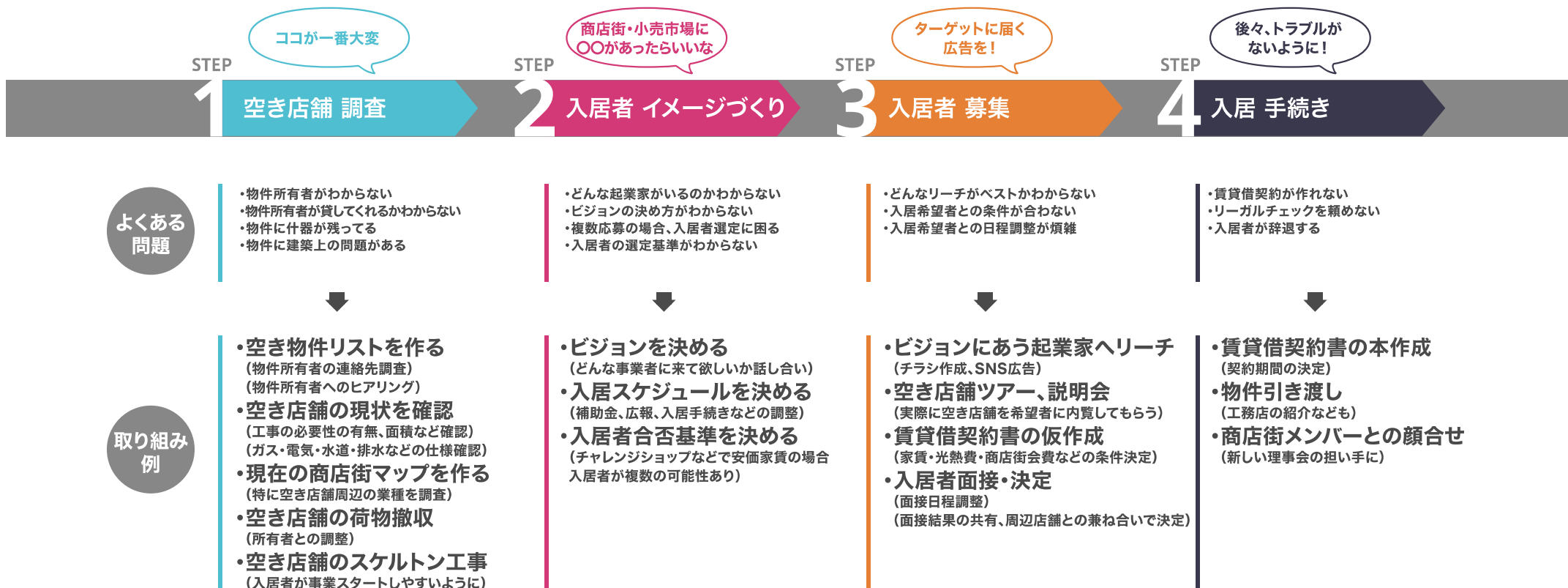
商店街・小売市場に空き店舗があることは、全体のイメージダウンにつながります。空き店舗所有者が「個人」の場合が多いので取り組みにくい課題ですが、雪だるま式に増えてシャッター通りにならないよう組合や理事会で取り組んでみませんか。また、新しい業種や若い起業家の入居が決まるということは、新たな担い手の可能性を大きく広げることにもなります。

※下記のフローは一例です

事業をスタートさせたい起業家が兵庫県には常にたくさんいます。その人たちに商店街での起業の魅力を伝えたい!



応援隊 横山 宗助が作成しました



※上記の例は、商店街・小売市場等がサブリースにて事業を実施した場合を想定しています。

※上記の取り組みに地域商業活性化支援事業・応援隊派遣事業が活用できます。

2 魅力発信

ソーシャルディスタンスの確保が求められる時代、空間的な制限なく発信・交流ができるSNS広報は今やどんな業種・業態にも必須。

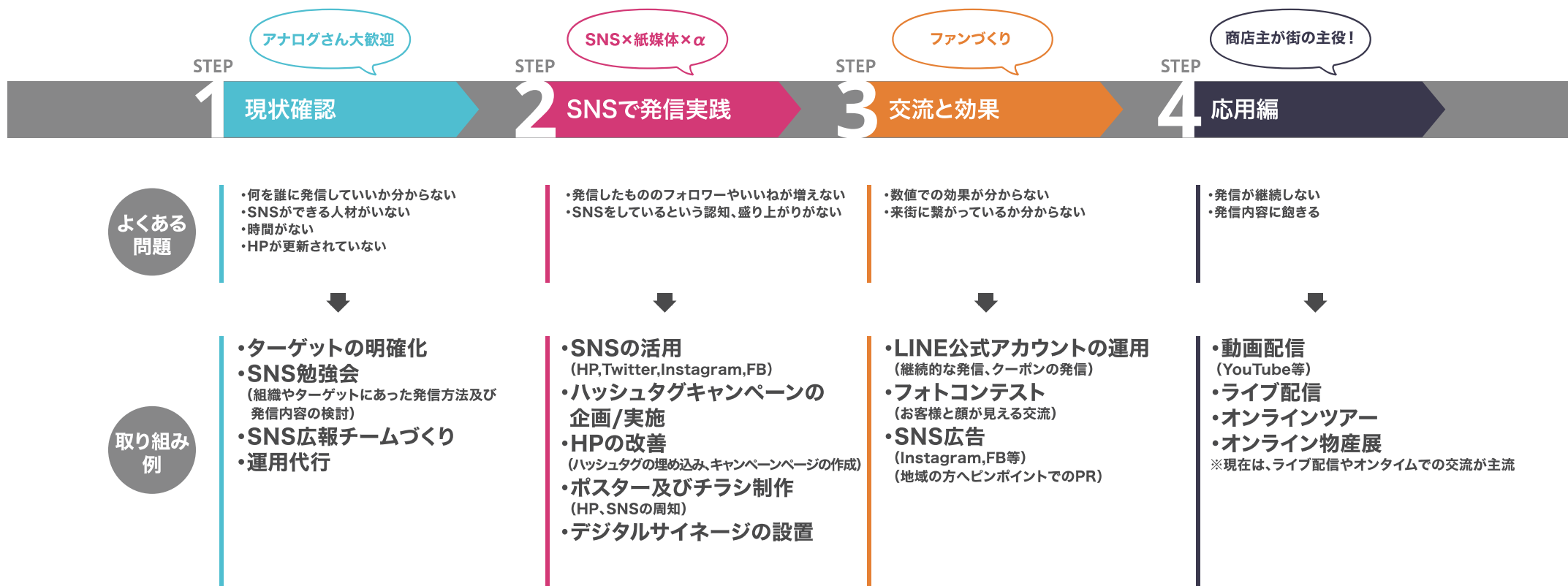
様々な個店の集合体である商店街・小売市場は魅力の宝庫！SNSで発信する仕組みができれば、イベント・キャンペーンをもっと多くの人に知ってもらえるだけでなく、商店街・小売市場の新たな魅力発見にもつながります。

※下記のフローは一例です

私達と一緒に楽しみながら
下記のステップに限らず
興味のあるところから
取り組んでみませんか。



応援隊 武田 共世が作成しました



※上記の取り組みに地域商業活性化支援事業・応援隊派遣事業が活用できます。

3 組織強化

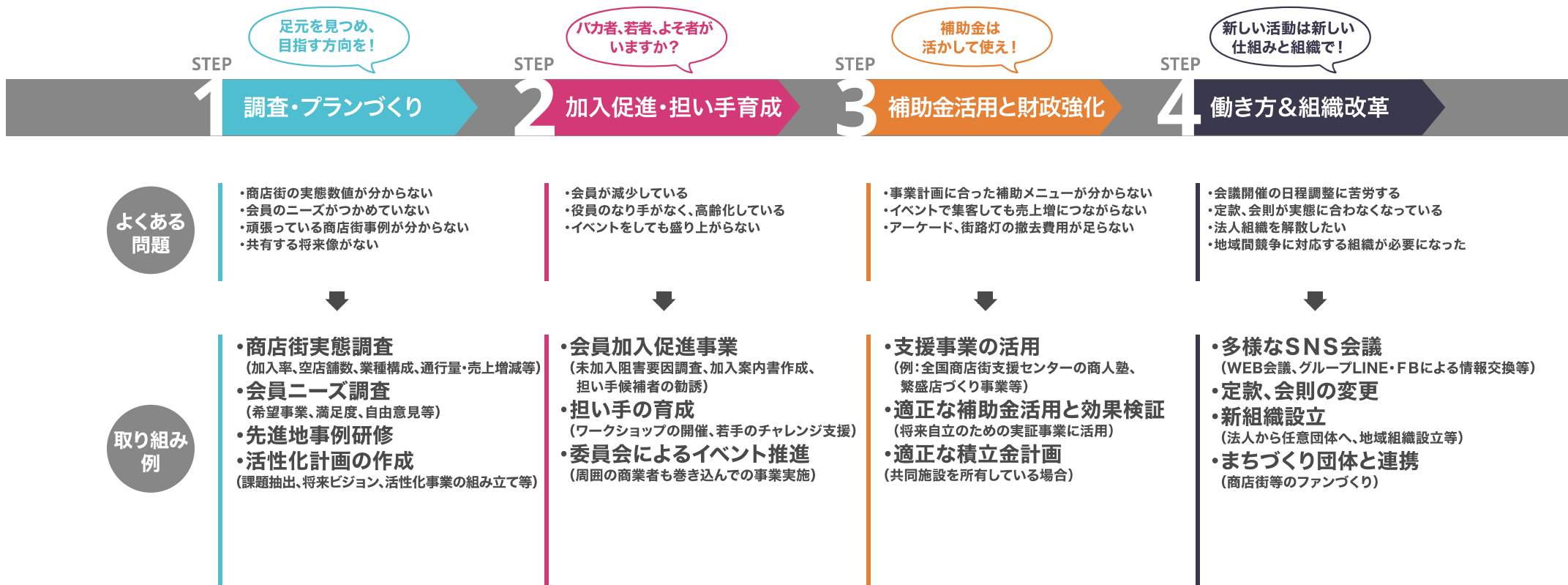
「新しい事業には新しい組織で！」人々の消費生活行動は、加速度的に変化しようとしています。商店街はこの急激な時代変化にしっかりと対応できる組織運営が必要になってきました。これを機会に組織力を強化し、行政の支援事業や助成制度を有効に活用しながら個店が繁栄できる商店街経営に取り組みませんか。

※下記のフローは一例です

個店の営業形態と商店街の運営は
一変しました。この変化に対応できる
商店街組織づくりを
応援したい。



応援隊 神戸 一生が作成しました

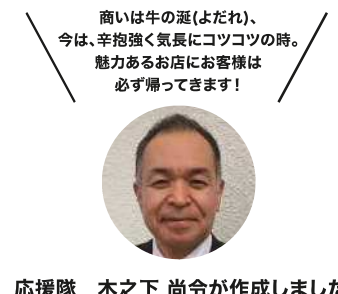


※上記の取り組みに地域商業活性化支援事業・応援隊派遣事業が活用できます。

4 個店強化

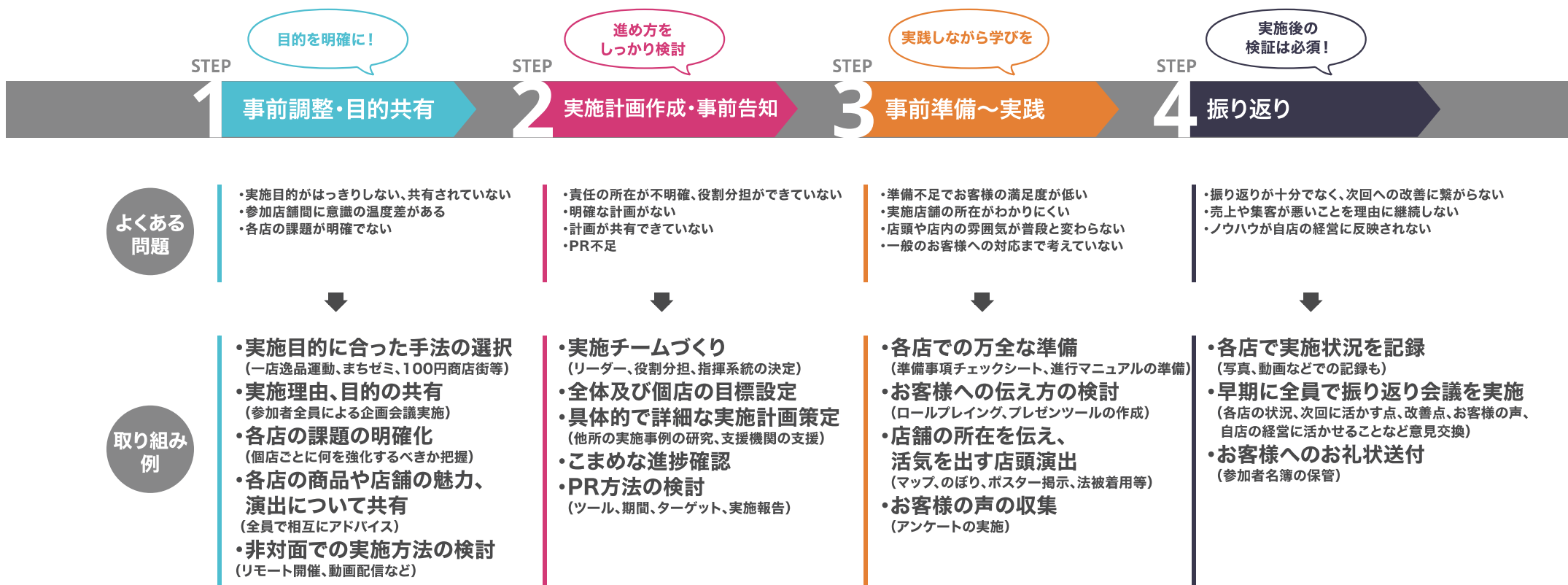
厳しい状況の中でも、行列ができるお店がいくつもあります。繁盛するお店には、必ずそれなりの理由があります。個店の繁盛は、商店街・小売市場全体の繁盛につながります。繁盛店をめざすには、個々の努力はもちろんですが、一店逸品運動やまちゼミなど商店街等全体で取り組むことも有効です。実践を通してお店や商品の魅力が伝わる売り方、見せ方のヒントを手に入れて繁盛店を増やしましょう！

※下記のフローは一例です



応援隊 木之下 尚令が作成しました

商いは牛の涎(よだれ)、今は、辛抱強く気長にコツコツの時。魅力あるお店にお客様は必ず帰ってきます！



※上記の取り組みに地域商業活性化支援事業・応援隊派遣事業が活用できます。

5 新しい生活様式に対応した取り組み

コロナ禍の今、飛沫感染や接触感染予防のため、密にならないことや近距離での会話への対策を講じることが求められています。

特に、地域の人々とのふれあいや交流を大切にする商店街・小売市場においては、一層注意が必要です。

この機会に「新しい生活様式」を取り入れた、プロモーションやイベントを考えてみませんか。

感染症対策の行き届いた取り組みは、地域の人々に安心感を与え、

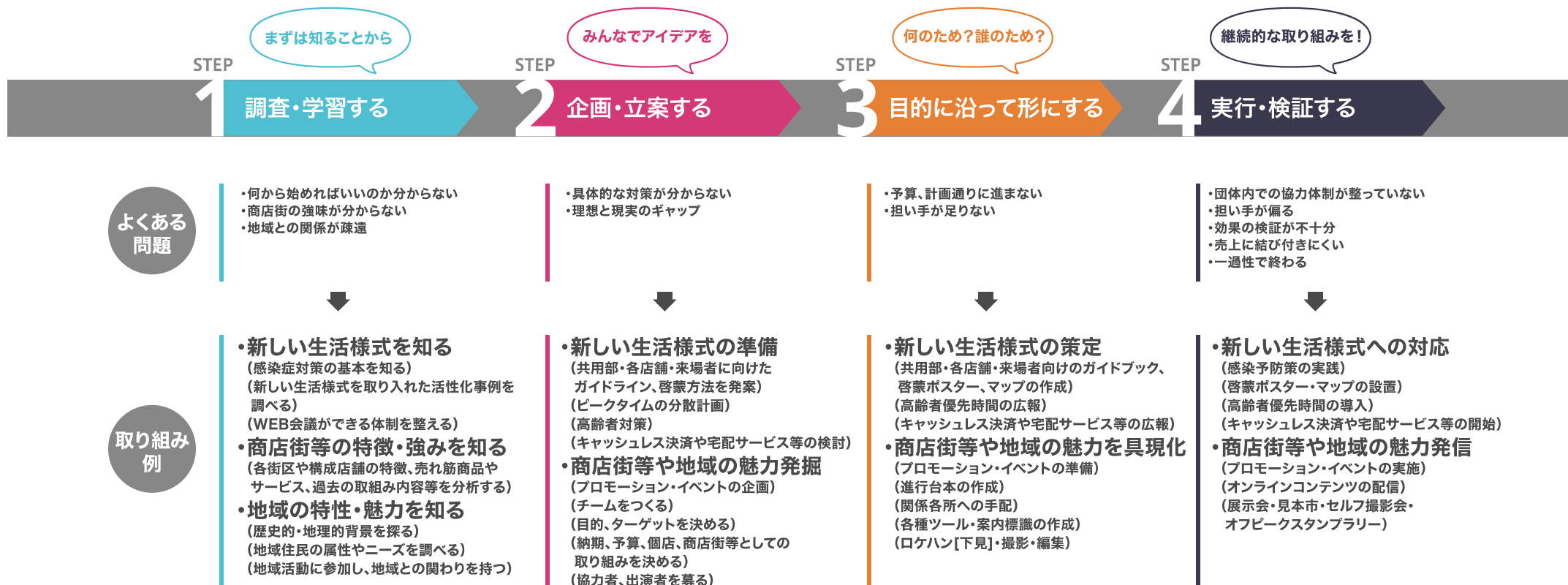
信頼関係を深めることに役立ちます。

※下記のフローは一例です

商店街・小売市場の
「新しい日常」を応援します。
変化を恐れず、視点を変えて、
「今、できること」を!



応援隊 松尾 良彦が作成しました



※上記の取り組みに地域商業活性化支援事業・応援隊派遣事業が活用できます。